

## 情報公開文書

### ◆ 血清中の元素含有量を用いた新たながんスクリーニング法の開発に関する研究

#### 1. 研究の対象となる方

2005年～2019年にJ-MICC研究（日本多施設共同コホート研究）に参加同意された方（J-MICC研究対象者）及び2013年～2025年までに千葉県がんセンターを受診し、検査試料・診療情報利用に同意された患者さん

#### 2. 研究目的・研究の方法

がんは日本人の死亡原因の第一位であり、がんの早期発見・早期治療を行うことは重要ですが、現在の検診受診率は低く、検診の精度も高いとは言えません。そこで、がん予防とがん撲滅を目指した研究の一環として安価で簡易的ながん診断法の開発を目的としています。

方法は、J-MICC研究対象者の方及びがん患者さんの血清中の複数の元素を測定し、その値のバランスによりがんの診断ができるよう検討を行います。血清は、検査に用いた残余血清を使用します。研究成果は、個人を特定せず、学会や学術雑誌等への投稿、ホームページ等への掲載により公表される予定です。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、全国がん登録情報など  
試料：血液等

#### 4. 全国がん登録の情報の利用

がん登録等の推進に関する法律（平成25年法律第111号）に規定する、調査研究を行う者が同意代替措置に関する指針（厚生労働省告示第471号）に基づき、全国がん登録情報を利用するにあたり、研究対象者の皆様に以下の（1）～（5）について情報公開を行います。

「全国がん登録」とは、日本でがんと診断されたすべての方のデータを、国で1つにまとめて集計・分析・管理する新しい仕組みで、平成28年（2016）年1月に始まりました。この仕組みでは、お住まいにかかわらず全国どこの医療機関で診断を受けても、がんと診断された方のデータが都道府県に設置された「がん登録室」を通じて集められ、国のデータベースで一元管理されています。

詳しくは、がん情報サービス『全国がん登録とは』をご覧ください。

(<https://ganjoho.jp/public/institution/registry/national.html>)

##### (1) 全国がん登録情報等の利用目的

この研究では全国がん登録情報を利用して、研究対象者の方のがん罹患を把握します。

## (2) 全国がん登録情報等に係る個人情報の取扱いに関すること

全国がん登録では「がん登録等の推進に関する法律」及び関連法令に従って、がんの罹患又はその診療情報に関する秘密の漏えい防止及びその他の情報の適切な管理を行っています。なお、全国がん登録情報の取得に際しては「全国がん登録利用者の安全管理措置」を遵守します。

この研究の個人情報保護に関する対策は、全国がん登録情報の利用と提供に関する審査委員会の審査の承認を得て行います。全国がん登録情報又は都道府県がん情報の提供を申請する際は、対象者を照合するため、承認が得られた手順に従い、研究に参加して下さった方々の個人情報(氏名、生年月日、住所、等)を国立がん研究センター又は千葉県がん登録室に送付いたします。

## (3) 施行日後に改めて本人同意を得ることができない理由及び指針の概要

全国がん登録情報を利用したいと考えておりますが、皆様が研究に参加して下さった時点では、「全国がん登録」という仕組みは存在していなかったため、全国がん登録情報を利用してがん罹患を把握することを皆様にご説明し、同意をいただくことはできていませんでした。また、研究対象者が8000人を超えているため、改めておひとりおひとりから同意をいただくのは大変難しく、それに代わり、本ホームページにおいて、全国がん登録情報を利用したがん罹患把握についてお知らせするという方法を「調査研究を行う者が講ずる同意代替措置に関する指針」(平成27年12月厚生労働省告示第471号)に基づきとらせていただきました。

## (4) 迅速に対応できる事務局の連絡先

がん罹患把握のために、ご自身に関わる全国がん登録情報を用いられることに同意しない方は、本書の最後に示しました研究責任者までご連絡ください。

## (5) 全国がん登録情報等が当該がんに係る調査研究に利用されることを拒否することによって調査研究対象者等が不利益な取扱いを受けないこと

この研究で全国がん登録情報の利用についての同意の有無によって受ける不利益は何もございません。同意については、研究対象者である皆様の自由意思によるものです。

## 5. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター研究所 がん予防センター 道端申明

愛知医科大学 公衆衛生学 菱田朝陽

名古屋大学 予防医学 若井建志

## 6. 研究代表者

千葉県がんセンター研究所 がん予防センター 道端申明

## 7. 個人情報の保護について

利用する情報からは患者さんを直接特定できるような個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定でき

るような個人情報を利用しません。

8. 研究の資金源および利益相反について

本研究に必要な経費は経済産業省、文部科学省からの研究費などが利用されます。当センター研究者の利益相反は、当センター利益相反委員会が適切に管理しています。

9. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています。

本研究は当センター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

10. 遺伝子情報の開示について

遺伝子解析を行いません。従って、遺伝子情報の開示はありません。

11. この研究への参加を希望しない時はご連絡ください。

あなたの試料・情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。研究に参加しなかった場合でも、患者さんに不利益が生じることは全くありません。

また、本研究に関するご質問がある場合も下記へお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書および研究の計画に関する資料を閲覧することができますのでお知らせください。

研究代表者 千葉県がんセンター研究所 がん予防センター 道端伸明  
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2  
TEL 043-264-5431 (代表番号)

Ver. 20231023 (2023年10月23日作成)